

**バレンタインデーの告白成功率、40%以上
今年、思いを寄せている相手にプレゼントを渡すのは、5%弱
- バレンタインデーに関する調査 -**

[URL:http://research.rakuten.co.jp/report/20150123/](http://research.rakuten.co.jp/report/20150123/)

楽天リサーチ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：森 学、以下「楽天リサーチ」）は、「バレンタインデー」に関するインターネット調査を実施しました。今回の調査は、2015年1月14日（水）から15日（木）の2日間、楽天リサーチに登録しているモニター（約230万人）の中から、全国の20代～60代の男女1,000人を対象に行いました。

■□ 調査結果概要 □■

■今年のバレンタインデーに、思いを寄せている相手にプレゼントを渡すのは、5%弱

今年のバレンタインデーにプレゼントを渡す相手は、「パートナー（夫や彼）（49.2%）」と回答した人が最も多く、「家族（33.4%）」、「義理（同僚や男性の友人）（20.4%）」とつづいた。一方、「思いを寄せている相手（気になっている人、もしくは、片思いの人）」の割合が最も少なく4.6%にとどまった。渡す相手がない人を除いて、思いを寄せている相手にチョコレートを渡す人は13.4%、渡さないと決めている人は77.3%だった。

また、今年のバレンタインデーに、24.2%の人が自分自身にチョコレートなどを購入することが明らかになった。

■失敗チョコを美味しそうに食べてくれそうなのは、「相葉雅紀」、「福士蒼汰」が同率で1位

「バレンタインデーに、手作りチョコが美味しくできなかったとしても、美味しそうに食べてくれそうな男性著名人」は「相葉雅紀」、「福士蒼汰」が同率で1位だった。2位以下は、2位「明石家さんま」、3位「石塚英彦」、「松坂桃李」、「向井理」とつづいた。

■バレンタインデーに告白したことがある人は約20%。その40%以上が成功

「バレンタインデーに告白したことがある」女性は、約20%（19.8%）いた。その相手とその後付き合ったことがある人は、40%以上だった（43.4%）。

■□ 調査結果 □■

■今年のバレンタインデーに、思いを寄せている相手にプレゼントを渡すのは、5%弱

今年のバレンタインデーにプレゼントを渡す相手は、「パートナー（夫や彼）（49.2%）」と回答した人が最も多く、「家族（33.4%）」、「義理（同僚や男性の友人）（20.4%）」とつづいた。一方、「思いを寄せている相手（気になっている人、もしくは、片思いの人）」の割合が最も少なく4.6%にとどまった。渡す相手がない人を除いて、思いを寄せている相手にチョコレートを渡す人は13.4%、渡さないと決めている人は77.3%だった。

また、今年のバレンタインデーに、24.2%の人が自分自身にチョコレートなどを購入することが明らかになった。

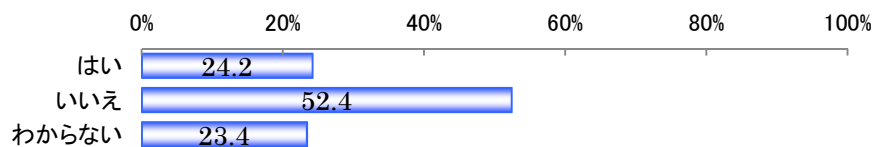
◇今年のバレンタインデーに、チョコレートなどのプレゼントを渡すか

（n=500（女性）） 単位：%



◇今年のバレンタインデーに、自分自身にチョコレートなどを購入するか

（n=500（女性）） 単位：%



■今年のバレンタインデーにかかる予算額、「自分自身」が最も高額

今年のバレンタインデーに、1人当たりにかかる平均予算額は、「自分自身（平均1,684円）」が最も高額で、「思いを寄せている相手（気になっている人、もしくは、片思いの人）（平均1,543円）」、「パートナー（夫や彼）（平均1,382円）」とつづいた。「義理（同僚や男性の友人）」の相手には、平均846円と最も低かった。

◇今年のバレンタインデーに、各対象に対してかける予算はいくらか<1人当たりにかかる予算>

(n=500 (女性)) 単位：%

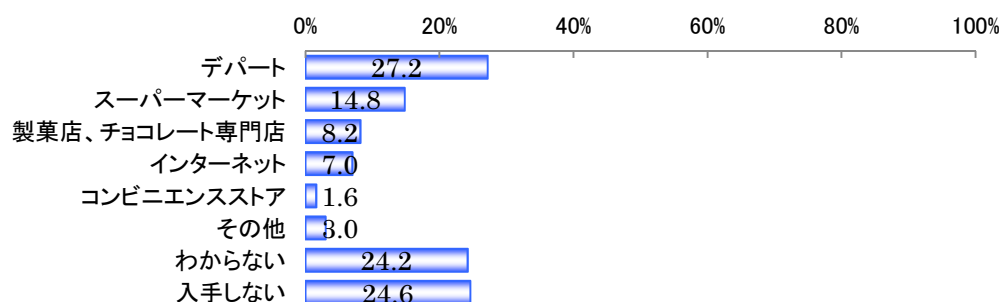
	平均 予算額 (円)
	1,382
パートナー(夫や彼)	1,543
思いを寄せている相手 (気になっている人、もしくは、片思いの人)	846
義理(同僚や男性の友人)	1,033
ご家族	1,003
女性の友人	1,684
自分自身	

■チョコレートの購入場所はデパートが最も多く、購入個数はインターネット経由が一番多い結果に

「今年のバレンタインデー用に、市販のチョコレートを入手する場所」は、「デパート(27.2%)」が最も多く、「スーパーマーケット(14.8%)」、「製菓店、チョコレート専門店(8.2%)」とつづいた。また、それぞれの購入個数は、「インターネット(平均4.86個)」が最多で、それ以外の場所での購入個数(平均3.05個)より、約2個(1.81個)分多い結果になった。

◇今年のバレンタインデー用に、市販のチョコレートをどこで入手するか

(n=500 (女性)) 単位：% ※複数回答可



◇今年のバレンタインデー用に、市販のチョコレートをそれぞれの場所で購入する個数について
(n=500 (女性))

	平均購入個数
デパート	3.49
コンビニエンスストア	2.00
スーパーマーケット	3.92
製菓店、チョコレート専門店	2.41
インターネット	4.86
その他	3.40

■失敗チョコを美味しそうに食べてくれそうなのは、「相葉雅紀」、「福士蒼汰」が同率で1位

「バレンタインデーに、手作りチョコが美味しくできなかつたとしても、美味しそうに食べてくれそうな男性著名人」は「相葉雅紀」、「福士蒼汰」が同率で1位だった。2位以下は、2位「明石家さんま」、3位「石塚英彦」、「松坂桃李」、「向井理」とつづいた。

◇バレンタインデーに、手作りチョコが美味しくできなかつたとしても、美味しそうに食べてくれそうな男性著名人は誰か（人物名(1名)を自由回答)

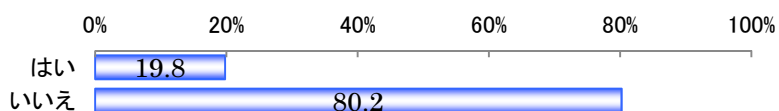
(上位3位まで) ベース：女性全対象者 (n=500)

順位	男性著名人
1	相葉雅紀 福士蒼汰
2	明石家さんま
3	石塚英彦 松坂桃李 向井理

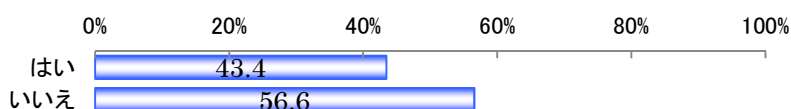
■バレンタインデーに告白したことがある人は約20%。その40%以上が成功

「バレンタインデーに告白したことがある」女性は、約20% (19.8%) いた。その相手とその後付き合ったことがある人は、40%以上だった (43.4%)。

◇バレンタインデーに告白したことがあるか (n=500 (女性)) 単位：%



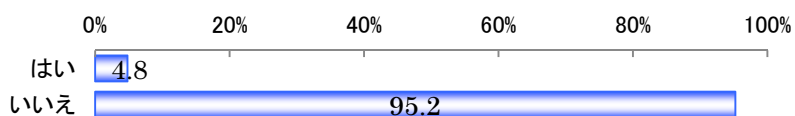
◇その相手と付き合ったか (n=99 (女性)) 単位：%



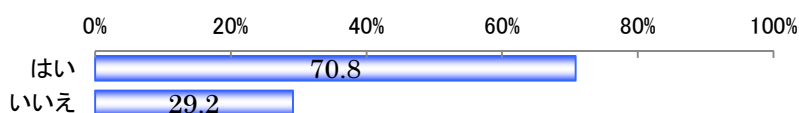
■ホワイトデーに告白したことがある人は約5%。その70%以上が成功

「ホワイトデーに告白したことがあるか」を男性に聞いたところ、「はい」と答えた人はわずか4.8%だったが、その相手と付き合ったことがある人は、70%以上(70.8%)だった。

◇ホワイトデーに告白したことがあるか (n=500 (男性)) 単位：%



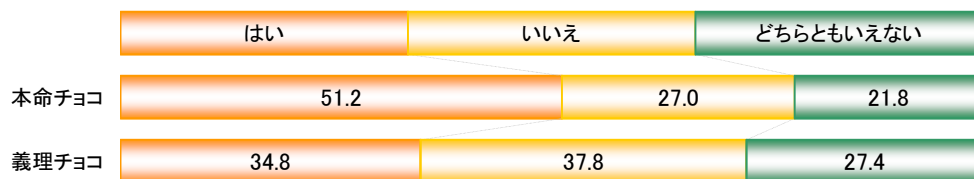
◇その相手と付き合ったか (n=24 (男性)) 単位：%



■本命チョコは半数以上が欲しいと思うが、義理チョコは欲しくない人が多い。「お返しが面倒くさい」と感じる人が多数

「バレンタインデーに、チョコレートは欲しい」男性は、本命チョコは半数以上(51.2%)が「欲しい」、義理チョコに関しては、「欲しくない」(37.8%)が、「欲しい」(34.8%)を上回った。

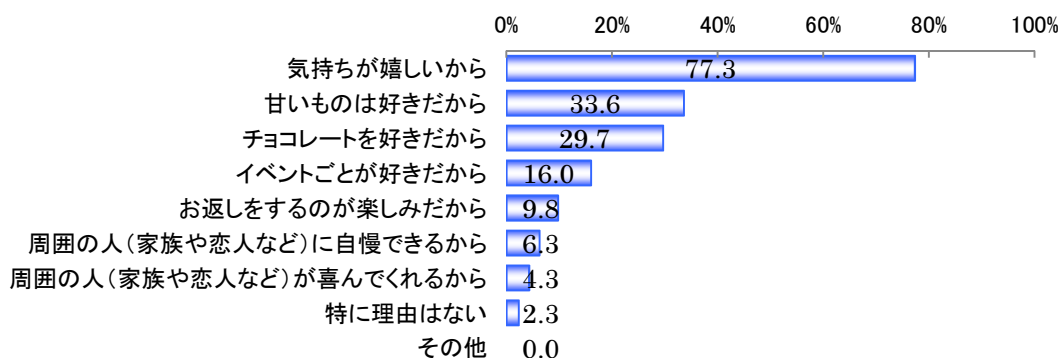
◇バレンタインデーに、チョコレートは欲しいか (n=500 (男性)) 単位：%



前問で「バレンタインデーに、本命チョコを欲しい」と回答した人に、その理由を聞いたところ、全体で77.3%と、どの年代でも「気持ちが嬉しいから」が最も多く、年代別に比較すると20代、30代は「甘いものは好きだから」、40代、50代は「チョコレートを好きだから」、50代は、「イベントごとが好きだから」、60代は、「気持ちが嬉しいから」がそれぞれ他の年代と比べ多かった。

◇バレンタインデーに、本命チョコを欲しい理由はなぜか

(n=256 (男性)) 単位：% ※複数回答可



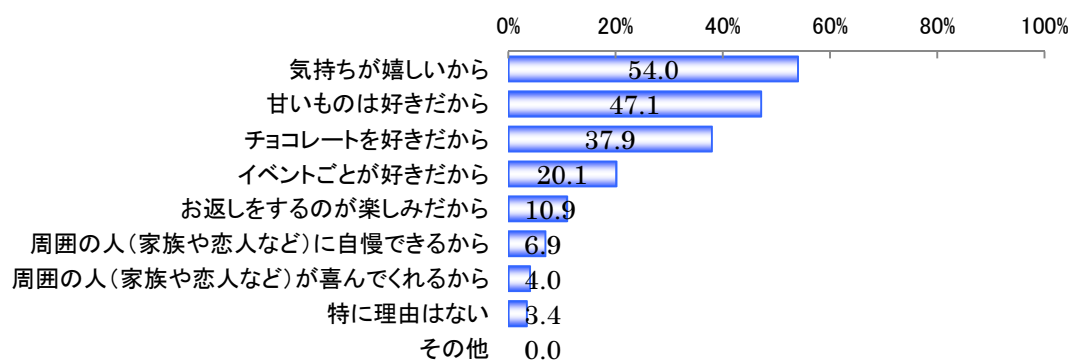
		n	気持ちが嬉しいから	甘いものは好きだから	チョコレートが好きだから	イベントごとが好きだから	お返しをするのが楽しみだから	周囲の人(家族や恋人など)に自慢できるから	周囲の人(家族や恋人など)が喜んでくれるから	特に理由はない	その他
全体		256	77.3	33.6	29.7	16.0	9.8	6.3	4.3	2.3	0.0
性年代	男性20代	65	72.3	44.6	33.8	12.3	12.3	6.2	4.6	3.1	0.0
	男性30代	62	77.4	38.7	21.0	14.5	9.7	9.7	6.5	1.6	0.0
	男性40代	46	76.1	30.4	34.8	19.6	8.7	8.7	2.2	0.0	0.0
	男性50代	49	77.6	26.5	36.7	26.5	8.2	2.0	2.0	6.1	0.0
	男性60代	34	88.2	17.6	20.6	5.9	8.8	2.9	5.9	0.0	0.0

また前問で「バレンタインデーに、義理チョコを欲しい」と回答した人に、その理由を聞いたところ、「気持ちが嬉しいから (54.0%)」「甘いものは好きだから (47.1%)」が多かった。年代別に比較

すると、20代は「甘いものは好きだから」、「チョコレートを好きだから」、30代～60代は「気持ちが嬉しいから」を理由に挙げる人が多かった。

◇バレンタインデーに、義理チョコを欲しい理由はなにか

(n=174 (男性)) 単位：% ※複数回答可

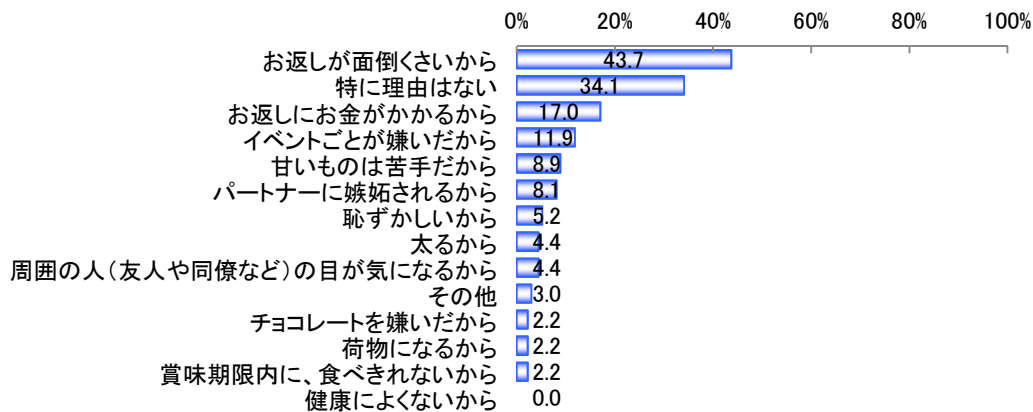


		n	気持ちが嬉しいから	甘いものは好きだから	チョコレートを好きだから	イベントごとが好きだから	お返しをするのが楽しみだから	周囲の人(家族や恋人など)に自慢できるから	周囲の人(家族や恋人など)が喜んでくれるから	特に理由はない	その他
全体		174	54.0	47.1	37.9	20.1	10.9	6.9	4.0	3.4	0.0
性年代	男性20代	47	38.3	63.8	51.1	21.3	10.6	6.4	4.3	4.3	0.0
	男性30代	39	64.1	56.4	30.8	15.4	12.8	2.6	2.6	0.0	0.0
	男性40代	34	55.9	38.2	41.2	26.5	8.8	11.8	5.9	0.0	0.0
	男性50代	31	58.1	38.7	38.7	22.6	6.5	6.5	3.2	6.5	0.0
	男性60代	23	60.9	21.7	17.4	13.0	17.4	8.7	4.3	8.7	0.0

前問で「バレンタインデーに、本命チョコを欲しくない」と回答した人に、その理由を聞いたところ、「お返しが面倒くさいから (43.7%)」が最も多く、「特に理由はない (34.1%)」、「お返しにお金がかかるから (17.0%)」がみついた。また前問で「バレンタインデーに、義理チョコを欲しくない」と回答した人に、その理由を聞いたところ、「お返しが面倒くさいから (60.8%)」が突出して多く、「お返しにお金がかかるから (27.5%)」、「特に理由はない (22.2%)」、がつづいた。

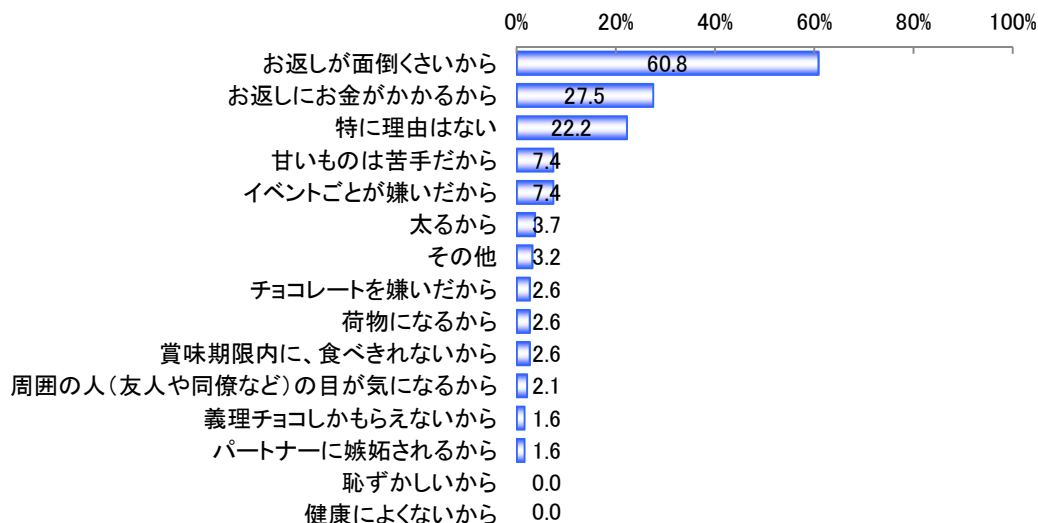
◇バレンタインデーに、本命チョコを欲しくない理由はなぜか

(n = 135 (男性)) 単位 : % ※複数回答可



◇バレンタインデーに、義理チョコを欲しくない理由はなぜか

(n = 189 (男性)) 単位 : % ※複数回答可



■本命の相手としてもらったプレゼントの中で、一番嬉しかったのは「手作りチョコレート」。他の年代と比べ、手作りが嬉しいのは20代という結果に

本命の相手としてもらったバレンタインデーのプレゼントの中で、一番嬉しかったものは「手作りのチョコレート (27.6%)」、「市販のチョコレート (18.6%)」、「覚えていない (10.8%)」の順となった。年代別で比較すると、「手作りのチョコレート」が嬉しいのは20代、30代に多く、「市販のチョコレート」が嬉しいのは40代、「ネクタイ」が嬉しいのは60代に多かった。「覚えていない」のは50代に多いということが明らかになった。

義理の相手としてもらったバレンタインデーのプレゼントの中で、一番嬉しかったものを、男

性に聞いたところ、「市販のチョコレート（39.6%）」、「覚えていない（14.4%）」、「嬉しかったものがない（11.8%）」の順が多かった。年代別で見ると、「市販のチョコレート」が嬉しかったのは30代、「手作りのチョコレート」「手作りのお菓子（チョコレート以外）」が嬉しかったのは20代、「覚えていない」が多いのは50代という結果になった。

◇女性に今までもらったバレンタインデーのプレゼントの中で、一番嬉しかったものは何か

(n=500 (男性)) 単位：%

	n	手作りのチョコレート	手作りのお菓子（チョコレート以外）	市販のチョコレート	市販のお菓子（チョコレート以外）	手料理	お酒	腕時計	アクセサリー（ネックレスなど）	文房具（ペン、万年筆など）	ハンカチ	ネクタイ	マフラー、手編みの手袋など	市販の防寒小物（マフラー、手袋など）	一緒に過ごせるようなプラン（デートや外食や旅行など）	その他	うれしかったものがない	覚えていない	プレゼントをもらったことがない
本命	500	27.6	4.4	18.6	1.6	2.8	4.0	1.2	1.2	0.4	0.2	2.8	3.4	1.6	2.6	3.0	4.4	10.8	9.4
義理	500	10.6	4.8	39.6	3.0	0.0	2.4	0.6	0.4	0.8	1.0	0.8	0.0	1.0	0.4	1.6	11.8	14.4	6.8

■一緒にチョコレートを食べたい女性著名人TOP3、1位「綾瀬はるか」、2位「堀北真希」、3位「吉永小百合」

「バレンタインデーに、一緒にチョコレートを食べたい女性著名人は誰か」と男性に聞いたところ、「綾瀬はるか」、「石原さとみ」が同率で1位だった。2位以下は、2位「堀北真希」、3位「吉永小百合」とつづいた。

◇バレンタインデーに、一緒にチョコレートを食べたい女性著名人は誰か（人物名(1名)を自由回答)

(上位3位まで) ベース：男性全対象者 (n=500)

順位	女性著名人
1	綾瀬はるか
	石原さとみ
2	堀北真希
3	吉永小百合

【調査概要】

調査エリア : 全国
 調査対象者 : 20歳～69歳 男女
 回収サンプル数 : 1,000サンプル
 調査期間 : 2015年1月14日から1月15日
 調査実施機関 : 楽天リサーチ株式会社

以上